

基礎級

技能検定 申請書

技能検定を受けたいので申請します。

【記載例】

滋賀県知事 様

※受検番号
【提出年月日】(西暦)
2022年8月1日

本人署名または押印

ABC DEF

検定職種	機械加工	職種	実技・学科両方受検	A甲	O		
選択作業	普通旋盤	作業	学科のみ(実技免除なし)	A乙			
読み(カタカナ)	エビシ デイフ		実技のみ(学科免除なし)	A丙			
受検者氏名 (アルファベット)	ABC DEF	受検区分 (区分名の 右側空欄に ○をつける)	学科のみ(実技合格済)	B			
生年月日(西暦)	2000年12月12日		実技のみ(学科合格済)	C			
満年齢	20 才		性別	男	D		
住所	〒 〇〇〇-〇〇〇〇 滋賀県〇〇市〇〇〇町〇〇番〇〇号		国籍	〇〇〇〇	過去に合格した場合は、免除を選択してください		
連絡先	(TEL) 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇						
入国年月日(西暦)	2018年12月1日	在留期限(西暦)	2021年12月1日				
受検資格	受入企業名	住所・TEL		担当者 (役職・氏名)	【1・2・3号】技能実習 期間(西暦)		
	〇〇〇〇(株)	〒 〇〇〇-〇〇〇〇 滋賀県〇〇市〇〇〇町〇〇番〇〇号 TEL 〇〇〇(〇〇〇)〇〇〇〇		係長 大津太郎	開始 2019年12月 終了予定 2021年12月		
	基礎級 随時3級 合格情報	受検地(申請した都道府県) 滋賀県	級 基礎級	職種 機械加工	作業 普通旋盤	合格年月日・合格番号 令和元年9月1日 第〇〇-基-〇〇〇 -〇〇-〇〇〇〇号	
上の欄は、随時3級受検⇒基礎級の技能士合格情報、随時2級受検⇒随時3級の技能士合格または実技一部合格情報を記載。 ※合格証の(写)添付							
試験免除	受検地(申請した都道府県)	級	職種	作業	合格年月日・合格番号		
	学科免除				年 月 日 号		
	実技免除				年 月 日 号		
確認事項	試験日付	2023年4月1日(土)	実技1回の人数・ 回転数	1回につき 5名×2回転実施	受験票等送付先 ※未記入の場合は 監理団体へ送付いたします	受入企業・監理団体	
	試験開始時間	9時00分					
	試験会場名	〇〇〇〇(株) 〇〇工場				※ 受検手数料 収納	実技(機械検査) ¥15,100
	会場住所	〒 〇〇〇-〇〇〇〇 滋賀県〇〇市〇〇〇〇町〇〇番〇〇号					実技(婦人子供既製服縫製) ¥15,100
	監理団体名	〇〇〇〇協同組合					実技(上記以外) ¥18,200
	監理団体住所	〒 〇〇〇-〇〇〇〇 滋賀県〇〇市〇〇〇〇町〇〇番〇〇号					学科 ¥3,100
	監理団体連絡先	TEL 〇〇〇(〇〇〇)〇〇〇〇 FAX 〇〇〇(〇〇〇)〇〇〇〇				※ 資格判定	
監理団体部署・担当者名	〇〇部〇〇課 〇〇 〇〇						

顔写真(※ 鮮明に)

氏名 ABC DEF
国籍 〇〇〇〇
生年月日 2000/12/12
性別 貼付欄

パスポート(写): (顔写真・氏名・国籍・生年月日・性別欄記載の頁)を必ず貼り付けること。

申請書入力または記入上の注意事項

技能検定申請書等につきましては、ダウンロードの上、入力し、**A4用紙(当協会より送付)に画面印刷**して提出してください。なお、入力または手書きされる場合は下記の点に注意してください。

- 本人署名の氏名欄は、本人が署名した場合は押印の必要はありません。
- 1以外の項目については、代理の者の記入も可とする。

※記入にあたって訂正が必要な場合は**訂正箇所**に二重線を引き、訂正してください。(押印不要・修正テープ及び修正ペンは不可)

- 氏名は、パスポート(写)の氏名と必ず一致すること。フリガナはカタカナで記入すること。
- パスポート(写)を、申請書に必ず貼付のこと。
- 手数料については、受検する試験(実技・学科)手数料を申請と同時に納付すること。
- 試験の免除資格がある場合には、必ず証明する書面を添付すること。
- 手書きされる場合は、すべてインキまたは、ボールペンを用い、数字は、算用数字を用いてていねいに書くこと。
- ※印の欄は、記入しないこと。

以上の注意事項を厳守のこと。
なお、記入事項に不正があったときは、合格を取り消す場合がある。

※裏面に両面印刷すること

技能検定 申請書

※受験番号

【作成年月日】(西暦)

本人署名または押印

技能検定を受けたいので申請します。

滋賀県知事 様

検定職種				職種	受検区分 (区分名の 右側空欄に ○をつける)	実技・学科両方受検	A甲		
選択作業				作業		学科のみ(実技免除なし)	A乙		
読み(カタカナ)						実技のみ(学科免除なし)	A丙		
受検者氏名 (アルファベット)						学科のみ(実技合格済)	B		
生年月日(西暦)						実技のみ(学科合格済)	C		
満年齢	0	才		性別			両方免除 (実技・学科共に合格済)	D	
住所	〒			国籍		過去に合格した場合は、免除を選択してください			
連絡先	(TEL)								
入国年月日(西暦)				在留期限(西暦)					
受検資格	実習機関	受入企業名	住所・TEL		担当者 (役職・氏名)	【1・2・3号】技能実習 期間(西暦)○			
		〒				開始	1900年1月		
		TEL				終了予定	1900年1月		
基礎級 随時3級 合格情報	受検地(申請した都道府県)	級	職種	作業	合格年月日・合格番号				
		—	—	—	第— —号				
上の欄は、随時3級受検⇒基礎級の技能士合格情報、随時2級受検⇒随時3級の技能士合格または実技一部合格情報を記載。 ※合格証の(写)添付									
試験免除	受検地(申請した都道府県)	級	職種	作業	合格年月日・合格番号				
	学科免除	—	—	—	年 月 日	号			
	実技免除	—	—	—	年 月 日	号			
確認事項	試験日付	実技1回の人数・ 回転数		1回につき	受験票等送付先 ※未記入の場合は 監理団体へ送付いたします				
	試験開始時間			名 ×	回転実施				
	試験会場名						※ 受検手数料 収納	実技(機械検査)	¥15,100
	会場住所	〒						実技(婦人子供既製服縫製)	¥15,100
	監理団体名							実技(上記以外)	¥18,200
	監理団体住所	〒						学科	¥3,100
	監理団体連絡先	TEL			FAX				
監理団体部署・担当者名						※ 資格判定			

申請書入力または記入上の注意事項

技能検定申請書等につきましては、ダウンロードの上、入力し、A4用紙(当協会より送付)に画面印刷して提出してください。なお、入力または手書きされる場合は下記の点に注意してください。

1. 本人署名の氏名欄は、本人が署名した場合は押印の必要はありません。
2. 1以外の項目については、代理の者の記入も可とする。

※記入にあたって訂正の必要な場合は訂正箇所にて二重線を引き、訂正してください。(押印不要・修正テープ及び修正ペンは不可)

3. 氏名は、パスポート(写)の氏名と必ず一致すること。フリガナはカタカナで記入すること。
4. パスポート(写)を、申請書に必ず貼付のこと。
5. 手数料については、受検する試験(実技・学科)手数料を申請と同時に納付すること。
6. 試験の免除資格がある場合には、必ず証明する書面を添付すること。
7. 手書きされる場合は、すべてインキまたは、ボールペンを用い、数字は、算用数字を用いてていねいに書くこと。
8. ※印の欄は、記入しないこと。

以上の注意事項を厳守のこと。
なお、記入事項に不正があったときは、合格を取り消す場合がある。

※ 裏面有 両面印刷すること

貼付欄

パスポート(写) : (顔写真・氏名・国籍・生年月日・性別欄記載の頁)を必ず貼り付けること。

技能士番号	※	
合格年月日	※	
合格証書再交付	年月日	※
	番号	※
	理由	※
合格取消し	年月日	※
	理由	※
備考	※	

随時3級

技能検定 写真票

作成年月日
2022年8月1日

受入企業名	〇〇〇〇(株)
受入企業連絡先	〇〇〇 (〇〇〇)〇〇〇〇
監理団体名	〇〇〇〇協同組合
監理団体連絡先	〇〇〇 (〇〇〇)〇〇〇〇
写真撮影年月日	2022年7月1日

級	随時3級	
検定職種	機械加工	職種
選択作業	普通旋盤	作業
試験日	2022年9月1日(木)	
試験開始時間	9:00	

※作成前3か月以内に撮影した正面脱帽上半身のもの

写真を貼る際は、裏面に受検者名を書いてください。また、のりで用紙が破れないように注意してください。
※受検番号の欄は、記入しないでください。

受検番号※	
受検区分 (○で囲む)	実技 ・ 学科
読み(カタカナ)	エビシ デイフ
氏名(アルファベット)	ABC DEF



随時3級

技能検定 写真票

作成年月日
2022年8月1日

受入企業名	〇〇〇〇(株)
受入企業連絡先	〇〇〇 (〇〇〇)〇〇〇〇
監理団体名	〇〇〇〇協同組合
監理団体連絡先	〇〇〇 (〇〇〇)〇〇〇〇
写真撮影年月日	2022年7月1日

級	随時3級	
検定職種	機械加工	職種
選択作業	普通旋盤	作業
試験日	2022年9月1日(木)	
試験開始時間	9:00	

※作成前3か月以内に撮影した正面脱帽上半身のもの

写真を貼る際は、裏面に受検者名を書いてください。また、のりで用紙が破れないように注意してください。
※受検番号の欄は、記入しないでください。

受検番号※	
受検区分(○で囲む)	実技 ・ 学科
読み(カタカナ)	ジエチアイ ジエケエル
氏名(アルファベット)	GHI JKL



技能検定 写真票

作成年月日
年 月 日

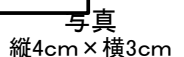
受入企業名	
受入企業連絡先	

級		職種
検定職種		作業

※作成前3か月以内に撮影した正面脱帽上半身のもの

・申請書と一緒に、当該写真票を必ず提出してください。
・当該写真票は、実習実施先・試験日・級・作業毎に作成してください。
・受検者が5名以上の場合は、複数枚、当該写真票を印刷(当協会より送付のA4用紙)し、作成してください。

受検番号※	
受検区分(○で囲む)	実技 ・ 学科 ○
読み(カタカナ)	
氏名(アルファベット)	



技能検定 写真票

作成年月日
年 月 日

受入企業名	
受入企業連絡先	
監理団体名	
監理団体連絡先	
写真撮影年月日	

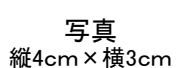
級		職種
検定職種		作業
試験日		
試験開始時間		

※作成前3か月以内に撮影した正面脱帽上半身のもの

#VALUE!

写真を貼る際は、裏面に受検者名を書いてください。また、のりで用紙が破れないように注意してください。
※受検番号の欄は、記入しないでください。

受検番号※	
受検区分(○で囲む)	実技 ・ 学科 ○
読み(カタカナ)	
氏名(アルファベット)	



技能検定 写真票

作成年月日
1900年1月0日

受入企業名	0
受入企業連絡先	0
監理団体名	0
監理団体連絡先	0
写真撮影年月日	

級		
検定職種	0	職種
選択作業	0	作業
試験日	1900年1月0日(土)	
試験開始時間	0:00	

※作成前3か月以内に撮影した正面脱帽上半身のもの

写真を貼る際は、裏面に受検者名を書いてください。また、のりで用紙が破れないように注意してください。
※受検番号の欄は、記入しないでください。

受検番号※		
受検区分 (○で囲む)	実技	・ 学科 ○
読み(カタカナ)	0	
氏名(アルファベット)	0	

写真
縦4cm×横3cm

技能検定 写真票

作成年月日
1900年1月0日

受入企業名	0
受入企業連絡先	0
監理団体名	0
監理団体連絡先	0
写真撮影年月日	1900年1月0日

級		
検定職種	0	職種
選択作業	0	作業
試験日	1900年1月0日(土)	
試験開始時間	0:00	

※作成前3か月以内に撮影した正面脱帽上半身のもの

写真を貼る際は、裏面に受検者名を書いてください。また、のりで用紙が破れないように注意してください。
※受検番号の欄は、記入しないでください。

受検番号※		
受検区分(○で囲む)	実技	・ 学科 ○
読み(カタカナ)		
氏名(アルファベット)		

写真
縦4cm×横3cm

技能検定 写真票

作成年月日
1900年1月0日

受入企業名	0
受入企業連絡先	0
監理団体名	0
監理団体連絡先	0
写真撮影年月日	1900年1月0日

級		
検定職種	0	職種
選択作業	0	作業
試験日	1900年1月0日(土)	
試験開始時間	0:00	

※作成前3か月以内に撮影した正面脱帽上半身のもの

写真を貼る際は、裏面に受検者名を書いてください。また、のりで用紙が破れないように注意してください。
※受検番号の欄は、記入しないでください。

受検番号※		
受検区分(○で囲む)	実技	・ 学科 ○
読み(カタカナ)		
氏名(アルファベット)		

写真
縦4cm×横3cm

技能検定 写真票

作成年月日
1900年1月0日

受入企業名	0
受入企業連絡先	0
監理団体名	0
監理団体連絡先	0
写真撮影年月日	1900年1月0日

級		
検定職種	0	職種
選択作業	0	作業
試験日	1900年1月0日(土)	
試験開始時間	0:00	

※作成前3か月以内に撮影した正面脱帽上半身のもの

写真を貼る際は、裏面に受検者名を書いてください。また、のりで用紙が破れないように注意してください。
※受検番号の欄は、記入しないでください。

受検番号※		
受検区分(○で囲む)	実技	・ 学科 ○
読み(カタカナ)		
氏名(アルファベット)		

写真
縦4cm×横3cm

【基礎級 試験日程調整用紙】

【記載例】

※本用紙を受検申請書に同封、又はFAXにより、試験希望日(土日祝日等を除く)をお知らせください。送付いただいた後、調整し、試験日をお知らせいたします。

なお、試験希望日の前月25日までに提出願います。(直前になりますと重複等により希望に添えない場合があります。基本的に提出される日(25日まで)の翌月及び翌々月までを調整いたします)

例: 8月23日までに提出された場合: 9月及び10月の試験日程を調整

8月26日～9月25日の間に提出された場合: 10月及び11月の試験日程を調整 (※別紙参照)

※試験希望日は本用紙提出日から1か月以上、開けた月日を希望日としてください。

(例: 8月23日に提出された場合、9月24日以降を希望日としてください。)

※合格後、合格証書を送付するまでに1か月程度の期間を要するので、遅くとも技能実習期間満了日の3か月前には受検(再試験含む)するようにしてください。

No. 〇〇〇

基礎級の試験希望日について

令和 年 月 日

滋賀県職業能力開発協会 宛

監理団体名 〇〇〇〇協同組合 担当者名

使用する機械の台数と人数
(1回でできるよう設備・工具等の準備をお願いします。)

電話番号 〇〇〇(〇〇〇)〇〇〇〇 FAX番号 〇〇〇(〇〇〇)〇〇〇〇

受入企業名 〇〇〇〇(株)

電話番号 〇〇〇(〇〇〇)〇〇〇〇 FAX番号 〇〇〇(〇〇〇)〇〇〇〇

試験作業名: 普通旋盤 2名

試験希望日 ※1 1回につき 2 名 × 1 回転実施

第1希望	〇月〇日	(月)	() 午前9時30分～	() 午後1時30分～	別紙カレンダー参照
第2希望	〇月〇日	(水)	() 午前9時30分～	() 午後1時30分～	
第3希望	〇月〇日	(金)	() 午前9時30分～	() 午後1時30分～	

在留期限: 2020/12/1

試験会場 住所 〒〇〇〇-〇〇〇〇 滋賀県 〇〇市〇〇〇〇町〇〇番〇〇号 県外では実施しません。

会場名 〇〇〇〇(株) 〇〇工場 金属プレス: 金型借用の有無 有・無

電話番号 〇〇〇(〇〇〇)〇〇〇〇

FAX番号 〇〇〇(〇〇〇)〇〇〇〇

金属プレス作業の試験時に金型の借用の有無について〇をしてください

※構造物鉄工・機械検査(PM)・電子機器組立て・プリント配線板製造・婦人子供既製服縫製・紳士既製服製造・帆布製品製造・ワイシャツ製造・圧縮成形・射出成形・ブロー成形・大工工事・壁装作業は、基本的に当協会でする。

令和 年 月 日

〇〇〇〇協同組合 御中

※当協会でする日程調整を行い、試験日を入記の上、FAX送信します。

下記のとおり、試験日を設定いたしましたので、お知らせします。

なお、受検票等は、試験日の概ね30日前までに実施計画書で指定された受入企業様又は監理団体様に送付します。

記

試験日 月 日() 午前9時30分から 午後1時30分～

試験会場 住所: 〒

会場名:

金属プレス金型の貸出期間 / ~ /

滋賀県職業能力開発協会
TEL 077-533-0850
FAX 077-537-1351

※1 試験実施に伴う機械設備・材料・工具等は基本的に人数分用意いただくこととなりますが、用意できない場合、何人ずつ実施可能か上記※1に記入願います。

随時3級(随時2級)の試験については、多くの受験申請があることから在留期限に近い方から順次、検定委員と日程調整を行い、本協会が概ね在留期限の2か月前頃(3号へ移行される場合は、概ね6か月前から4か月前頃)を試験日として設定し、監理団体様を通じて受入企業様に了解を得ているところです。
なお、あらかじめ、受入企業様のご都合等を分かる範囲で把握したいと考えておりますので、下記に記入の上、FAX等でお知らせ願います。 ※この用紙は試験希望月の2か月前(初日)までに提出願います。

令和 年 月 日

滋賀県職業能力開発協会 宛

1. 監理団体名 〇〇〇〇協同組合
使用する機械の台数と人数 (1回でできるよう設備・工具等の準備をお願いします。) 担当者 〇〇
TEL 〇〇〇(〇〇〇)〇〇〇〇 FAX 〇〇〇(〇〇〇)〇〇〇〇

2. 受入企業名 〇〇〇〇(株)
金属プレス作業の試験時に金型の借用の有無について〇をしてください。
TEL 〇〇〇(〇〇〇)〇〇〇〇 FAX 〇〇〇(〇〇〇)〇〇〇〇

3. 作業名 普通旋盤 両方

4. 人数 2名 1回につき 2名 x 1回転実施
※試験実施に伴う機械設備・材料・工具等は基本的に人数分用意いただくこととなりますが、用意できない場合、何人ずつ実施可能か上記に記入願います。

5. 試験会場 住所 〒 〇〇〇-〇〇〇〇 滋賀県 〇〇市〇〇〇〇町〇〇番〇〇号
会場名 〇〇〇〇(株) 〇〇工場 金属プレス:金型借用の有無 有・無
県外では実施しません。

6. 在留期限/実習期間 2020/12/1 3号移行の有無 (有)・無

7. 試験希望月等 〇〇〇〇 年 〇 月 ((有) 旬 ・ 中旬 ・ 下旬)

8. 技能検定委員の推薦の有無等 有(氏名) () ・ 無 ・ 協会選任
推薦可能な場合、予定されている検定委員の氏名を記入願います。
推薦ができない場合はその旨、連絡願います。
〇〇〇〇協同組合 御中 令和 年 月 日

※当協会にて日程調整を行い、試験予定日を2日、記入の上、FAX送信します。

下記のとおり、試験予定日を設定いたしましたので、ご都合をお知らせください。
なお、受検票等は、試験日の概ね30日前までに実施計画書で指定された受入企業様又は監理団体様に送付します。

記
試験予定日 〇月〇日(月) 午前9時00分～・午後 時 分～
〇月〇日(火) 午前 時 分～・午後1時00分～

試験会場 住所: 上記試験会場のとおり
会場名: "
金属プレス金型の貸出期間 / ~ /
滋賀県職業能力開発協会(TEL 077-533-0850/FAX 077-537-1351)

滋賀県職業能力開発協会 宛
【 】上記、月 日() 時からの日程で可 【 】不可
監理団体名 〇〇〇〇協同組合
担当者名 〇〇
※該当の【 】に〇を
上記のどちらか都合の良い日を記入の上、当協会へFAX送信願います。
なお、どちらも都合が悪い場合はその旨、連絡願います。

毎月25日までに提出された日程調整用紙は翌月及び翌々月を調整例:8/25までに提出:9月・10月調整)

毎月26日以降に提出された日程調整用紙は翌々月及び翌々々月を調整例:26日以降に提出:10月・11月調整)

※ 土日祝日及び×印を除く

令和5年

4月	日	月	火	水	木	金	土
							1
	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29
	30						

令和5年

5月	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30	31			

令和5年

6月	日	月	火	水	木	金	土
					1	2	3
	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	

令和5年

7月	日	月	火	水	木	金	土
							1
	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29
	30	31					

※6月中旬から8月中旬にかけて当協会の成形機が使用できませんのでご注意ください。

令和5年

8月	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4	5
	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30	31		

令和5年

9月	日	月	火	水	木	金	土
						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30

令和5年

10月	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31				

令和5年

11月	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	4
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30		

令和5年

12月	日	月	火	水	木	金	土
						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
	31						

令和6年

1月	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30	31			

令和6年

2月	日	月	火	水	木	金	土
					1	2	3
	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29		

令和6年

3月	日	月	火	水	木	金	土
						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
	31						

下記の試験の実施にあたり、試験場、試験用設備、機械器具及び試験用材料の調達・準備並びに実施に付随する業務を実施要領に基づき、責任をもって実施協力します。 **試験実施日程確定後に作**

滋賀県職業能力開発協会長 あて

【記載例】

成

令和4年8月1日

R5より提出不要です

電話番号 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

1 試験の概要(初めて試験を実施する会場は会場案内図を添付ください)

フリガナ 受入企業	(フリガナ) 〇〇〇〇 〇〇〇〇株式会社	使用する機械の台数と人数 (1回でできるよう設備・工具等 の準備をお願いします。)	合同で実施する場合の会社合計数
検定職種	機械加工 職種	受検人数(国籍) 実技1回の人数・回転数	1回につき (4) 名 × (1) 回転実施
選択作業	普通旋盤 作業	金属プレス作業:金型の借用	要 2022/ / ~ 2022/ / 否
試験日時	2022年9月1日(木) 9時00分		金属プレス用の金型の借用を希望される場合は記入(試験日の1週間前から借用可)
試験会場名	〇〇〇〇株式会社〇〇工場 会場経験 <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	〒 〇〇〇-〇〇〇〇 滋賀県〇〇市〇〇町〇〇番〇〇号 TEL 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇	

2 受検区分、受検申請者数及び受検手数料

受検区分	学科試験受検手数料①	実技試験受検手数料②	受検手数料合計①+②	領収確認	申請書入力	名簿確認
A甲 人 B 人	3,100 円 × 4 人	15,100 円 × 人	85,200 円			
AZ 人 C 人						
A丙 人		18,200 円 × 4 人				

3 事務連絡・郵送先 (試験実施事務に関する連絡・郵送先をご記入ください)

受検票等の送付先 ①か②を選択し、②の場合は住所等を記入	〒 〇〇〇-〇〇〇〇 滋賀県〇〇市〇〇町〇〇番〇〇号 TEL 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇	課題等送付
上記計画書の申込者に送付 右記に送付	住所 受入企業・団体名 〇〇〇〇株式会社 担当者名 〇〇	
監理団体担当者 TEL・FAX	部署 〇〇課 TEL 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇 担当携帯 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇	氏名 〇〇 〇〇 FAX 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

技能検定委員推薦書

下記の者を上記試験の技能検定委員に推薦します。(※不要の職種・作業有)

フリガナ 検定委員氏名	〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇 〇〇	委員歴 有・無 <input checked="" type="checkbox"/> 有	所属先名 部署・職名 △△株式会社 〇〇課 課長	選任基準確認
生年月日	昭和〇〇年〇月〇日 生			
所属先住所 無所属の方は自宅	〒 〇〇〇-〇〇〇〇 △△県△△市△△町△△番△△号		TEL 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇 本人携帯 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇	
フリガナ 検定委員氏名		委員歴 有・無 <input type="checkbox"/> 有	所属先名 部署・職名	選任基準確認
生年月日	年 月 日 生			
所属先住所 無所属の方は自宅	〒		TEL 本人携帯	

令和 年度 (随時2級・随時3級・基礎級) 技能検定実施計画書 No. _____

下記の試験の実施にあたり、試験場、試験用設備、機械器具及び試験用材料の調達・準備並びに実施に付随する業務を実施要領に基づき、責任をもって実施協力します。

令和 年 月 日

滋賀県職業能力開発協会長 あて

〒 住所

R5より提出不要です

1 試験の概要(初めて試験を実施する会場は会場案内図を添付ください)

(フリガナ) 受入企業	(フリガナ)			社	始め				
検定職種	職種	受検人数(国籍) 実技1回の人数・回転数	名 (国籍:)	1回につき ()名 × ()回転実施					
選択作業	作業	金属プレス作業:金型の借用	要	令和 年 月 日	~	令和 年 月 日	<input checked="" type="radio"/>	否	
試験日時	年 月 日 ()		時 分						
試験会場名	会場経験		有	・	無	会場住所等	〒 TEL		

2 受検区分、受検申請者数及び受検手数料

受検区分	学科試験受検手数料①	実技試験実施手数料②	受検手数料合計①+②	領収確認	申請書入力	名簿確認
A甲 人 B 人	3,100 円 × 人	15,100 円 × 人	0 円			
A乙 人 C 人		18,200 円 × 人				
A丙 人						

3 事務連絡・郵送先 (試験実施事務に関する連絡・郵送先をご記入ください)

① 上記計画書の 申込者に送付	② 右記に送付	住所	〒			課題等送付
		TEL				
		受入企業・団体名	担当者名			
監理団体担当者	部署	氏名				
TEL・FAX	TEL	FAX				
		担当携帯				

技能検定委員推薦書

下記の者を上記試験の技能検定委員に推薦します。(※不要の職種・作業有)

フリガナ		委員歴				選任基準確認
検定委員氏名		有・無	所属先名 部署・職名			
生年月日	年 月 日 生					
所属先住所 無所属の方は自宅	〒	TEL 本人携帯				
フリガナ		委員歴				選任基準確認
検定委員氏名		有・無	所属先名 部署・職名			
生年月日	年 月 日 生					
所属先住所 無所属の方は自宅	〒	TEL 本人携帯				

推薦書

【記載例】

推薦団体	推薦団体名			
	住所	〒		
	電話番号			
試験日時			受入企業名	

下記の者を技能検定委員に推薦します。

履歴書

【記載例】

		* 技能検定委員選任基準			
		(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
担当職種	職種名	作業名			職種・作業番号
	機械加工	職種	普通旋盤	作業	*
		職種		作業	*
フリガナ	○○○○ ○○○○			生年月日	年齢
氏名	○○ ○○			昭和○○年○月○日 生	○○ 歳
本人現住所	〒 ○○○-○○○○ 電話 ○○○-○○○-○○○○ △△県△△市△△町△△番△△号				
所属	事業所名/部署・職名	△△株式会社	部署	○○課	職名 課長
	所在地	〒 ○○○-○○○○ 電話 ○○○-○○○-○○○○ □□県□□市□□町□□番□□号			
最終学歴	(学校名・学科名等)	○○大学 ○○ 学部 ○○ 学科 昭和平成○○年 3 月 卒業			
訓練歴	(訓練施設・訓練科名)	○○○○職業能力開発校 ○○ 科 昭和平成○○年 3 月 卒業			
選任基準の根拠 ※2	職種に関する技能検定 ^① 級・2級合格、指導員免許取得 (合格証書の写し添付)				
	職種(作業名)	合格年月日		合格番号	
	機械加工(普通旋盤)	平成○○年○月○日		○○○○ 号	
	職種に関する実務経験・学識経験				
	職種名・所属名 ※3	期間			年数
	機械加工	平成 ○○ 年 ○○ 月～			○○ 年
	△△株式会社	令和 年 現在に至る			
		令和 年 月～			年
		令和 年 月 現在に至る			
	職種に関する役職(管理・技術・教育部門の課長級以上)				
役職名 ※1	期間				
○○課 課長	平成○○年 ○ 月～令和○年 ○ 月				
私は、職業能力開発促進法を遵守し、滋賀県技能検定実技試験の技能検定委員になることを承諾します。					
令和○年○月○日					
氏名 ○○ ○○ ⑧					

※1 役職名は選任基準の判定に必要可能な限り具体的にご記入ください。役員の方も「○○担当役員」等、管理・技術・教育部門の別が判定できるようご記入ください。

※2 「選任基準の根拠」欄は推薦される職種に関する履歴等を該当項目全てについてご記入ください。選任基準については、技能検定事務要領P11をご覧ください。

※3 職種名・所属名は、複数の事業所での実務経験がある場合、事業所ごとに記入ください。

推薦書

推薦団体	推薦団体名	0		
	住所	〒 0 0		
	電話番号	0		
試験日時	明治33年1月0日	0時00分	受入企業名	0

下記の者を技能検定委員に推薦します。

履歴書

(0)

* 技能検定委員選任基準

(ア) (イ) (ウ) (エ)

担当職種	職種名	作業名		職種・作業番号	
	0	職種	0	作業	*
		職種		作業	*
フリガナ				生年月日	年齢
氏名				生	0 歳
本人現住所	〒	電話			
所属	事業所名/部署・職名	部署	職名		
	所在地	〒	電話		
最終学歴	(学校名・学科名等)	学部	学科	昭和 平成	年 月 卒業
訓練歴	(訓練施設・訓練科名)	科	昭和・平成	年 月 卒業	

選任基準の根拠 ※2	職種に関する技能検定 <u>1</u> 級・2級合格、指導員免許取得 (合格証書の写し添付)					
	職種(作業名)		合格年月日		合格番号	
	0				号	
	職種に関する実務経験・学識経験					
	職種名・所属名 ※3			期間		年数
				平成	年	月～
				令和	年	現在に至る
				令和	年	月～
				令和	年	現在に至る
	職種に関する役職(管理・技術・教育部門の課長級以上)					
役職名 ※1			期間			
			平成	年	月～ 令和 年 月	

私は、職業能力開発促進法を遵守し、滋賀県技能検定実技試験の技能検定委員になることを承諾します。

令和 年 月 日

氏名

印

※1 役職名は選任基準の判定に必要可能な限り具体的にご記入ください。役員の方も「〇〇担当役員」等、管理・技術・教育部門の別が判定できるようご記入ください。

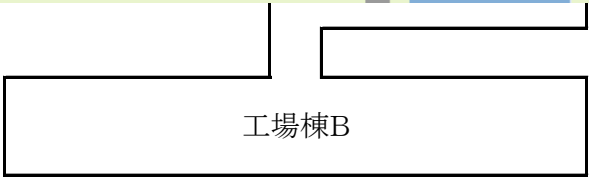
※2 「選任基準の根拠」欄は推薦される職種に関する履歴等を該当項目全てについてご記入ください。選任基準については、技能検定事務要領P11をご覧ください。

※3 職種名・所属名は、複数の事業所での実務経験がある場合、事業所ごとに記入ください。

技能検定試験会場案内図

【記載例】

試験会場名	〇〇〇〇株式会社〇〇工場	担当者 〇〇
会場住所	〒 〇〇〇-〇〇〇〇 滋賀県〇〇市〇〇町〇〇番〇〇号 電話 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇	



交通機関	最寄り駅 鉄道(JR・他(琵琶湖線))	〇〇	駅	最寄り駅等より 徒歩・車
	バス ()		停	〇〇 分

技能検定試験会場案内図

試験会場名		担当者
		0
会場住所	〒 TEL 	
交通機関	最寄り駅 鉄道(JR・他()) バス ()	駅 徒歩・車 分

基礎級・随時3級・随時2級 技能検定 試験問題コピーサービス申込書

申込者 記入欄	
団体・企業名	
担当者名	
所在地	〒
電話番号	
総計	@ 500 × 部 = 円

※協会記入欄		
処理日		
令和	年	月 日
領収書		
No.		
受付者 印		窓口
		郵送

(令和5年度公開用) 随時実施分 実技・学科試験問題 ※令和5年5月以降に公開予定
 等級欄の数字は、公開問題のパターン数を表す ※ご希望のものに○をつけてください。○

記号	職種・作業	実技			学科			申込部数
		基礎級	随時3級	随時2級	基礎級	随時3級	随時2級	
FK01	さく井(パーカッション式さく井工事作業)	1	1	1	1	1	1	
FK02	さく井(ロータリー式さく井工事作業)	1	1	1	1	1	1	
FK03	鋳造(鋳鉄鋳物鋳造作業)	1	1	1	7	1	1	
FK04	鋳造(非鉄金属鋳物鋳造作業)	1	1	1	2※ ¹	1	1	
FK05	鍛造(ハンマ型鍛造作業)	1	1	1	1	1	1	
FK06	鍛造(プレス型鍛造作業)	1	1	1	1	1	1	
FK07	機械加工(普通旋盤作業)	1	1	1	7	1	1	
FK08	機械加工(数値制御旋盤作業)	1	1	1	7	1	1	
FK09	機械加工(フライス盤作業)	1	1	1	7	1	1	
FK11	機械加工(マシニングセンタ作業)	1	1	1	1	1	1	
FK12	金属プレス加工(金属プレス作業)	1	1	1	7	1	1	
FK13	鉄工(構造物鉄工作業)	1	1	1	7	1	1	
FK14	建築板金(内外装板金作業)	1	1	1	1	1	1	
FK15	建築板金(ダクト板金作業)	1	1	1	1	1	1	
FK16	工場板金(機械板金作業)	1	1	1	7	1	1	
FK17	めっき(電気めっき作業)	1	1	1	1	1	1	
FK18	めっき(溶融亜鉛めっき作業)	1	1	1	1	1	1	
FK19	アルミニウム陽極酸化処理(陽極酸化処理作業)	1	1	1	1	1	1	
FK20	仕上げ(治工具仕上げ作業)	1	1	1	1	1	1	
FK21	仕上げ(金型仕上げ作業)	1	1	1	1	1	1	
FK22	仕上げ(機械組立仕上げ作業)	1	1	1	1	1	1	
FK23	機械検査(機械検査作業)	1	1	1	1	1	1	
FK24	ダイカスト(ホットチャンパダイカスト作業)	1	1	1	1	1	1	
FK25	ダイカスト(コールドチャンパダイカスト作業)	1	1	1	1	1	1	
FK26	電子機器組立て(電子機器組立て作業)	1	1	1	7	1	1	
FK27	電気機器組立て(回転電機組立て作業)	1	1	1	1	1	1	
FK28	電気機器組立て(変圧器組立て作業)	1	1	1	1	1	1	
FK29	電気機器組立て(配電盤・制御盤組立て作業)	1	1	1	1	1	1	
FK30	電気機器組立て(開閉制御器具組立て作業)	1	1	1	1	1	1	
FK31	電気機器組立て(回転電機巻線製作作業)	1	1	1	1	1	1	

(令和5年度公開用) 随時実施分 実技・学科試験問題 ※令和5年5月以降に公開予定

等級欄の数字は、公開問題のパターン数を表す

※ご希望のものに○をつけてください。○

記号	職種・作業	実技			学科			申込部数
		基礎級	随時3級	随時2級	基礎級	随時3級	随時2級	
FK32	プリント配線板製造(プリント配線板設計作業)	1	1	1	1	1	1	
FK33	プリント配線板製造(プリント配線板製造作業)	1	1	1	1	1	1	
FK34	冷凍空調和機器施工(冷凍空調和機器施工作業)	1	1	1	1	1	1	
FK35	染色(糸浸染作業)	1	1	1	1	1	1	
FK36	染色(織物・ニット浸染作業)	1	1	1	1	1	1	
FK37	ニット製品製造(丸編みニット製造作業)	1	1	1	1	1	1	
FK38	ニット製品製造(靴下製造作業)	1	1	1	1	1	1	
FK39	婦人子供服製造(婦人子供既製服縫製作業)	1	1	1	7	3	1	
FK40	紳士服製造(紳士既製服製造作業)	1	1	1	7	2	1	
FK41	寝具製作(寝具製作作業)	1	1	1	1	1	1	
FK42	帆布製品製造(帆布製品製造作業)	1	1	1	6	2	1	
FK43	布はく縫製(ワイシャツ製造作業)	1	1	1	1	1	1	
FK44	家具製作(家具手加工作業)	1	1	1	6	1	1	
FK45	建具製作(木製建具手加工作業)	1	1	1	1	1	1	
FK46	紙器・段ボール箱製造(印刷箱打抜き作業)	1	1	1	1	1	1	
FK47	紙器・段ボール箱製造(印刷箱製箱作業)	1	1	1	1	1	1	
FK48	紙器・段ボール箱製造(貼箱製造作業)	1	1	1	1	1	1	
FK49	紙器・段ボール箱製造(段ボール箱製造作業)	1	1	1	1	1	1	
FK50	印刷(オフセット印刷作業)	1	1	1	1	1	1	
FK51	製本(製本作業)	1	1	1	3※2	1	1	
FK52	プラスチック成形(圧縮成形作業)	1	1	1	7	1	1	
FK53	プラスチック成形(射出成形作業)	1	1	1	7	2	1	
FK54	プラスチック成形(インフレーション成形作業)	1	1	1	1	1	1	
FK55	プラスチック成形(ブロー成形作業)	1	1	1	1	1	1	
FK56	強化プラスチック成形(手積み積層成形作業)	1	1	1	1	1	1	
FK57	石材施工(石材加工作業)	1	1	1	1	1	1	
FK58	石材施工(石張り作業)	1	1	1	1	1	1	
FK59	パン製造(パン製造作業)	1	1	1	1	1	1	
FK60	ハム・ソーセージ・ベーコン製造(ハム・ソーセージ・ベーコン製造作業)	1	1	1	6	2	1	
FK61	水産練り製品製造(かまぼこ製品製造作業)	1	1	1	6	1	1	
FK62	建築大工(大工工事作業)	1	1	1	6	1	1	
FK63	かわらぶき(かわらぶき作業)	1	1	1	1	1	1	
FK64	とび(とび作業)	1	1	1	7	1	1	
FK65	左官(左官作業)	1	1	1	1	1	1	
FK66	築炉(築炉作業)	1	1	1	1	1	1	
FK67	タイル張り(タイル張り作業)	1	1	1	1	1	1	
FK68	配管(建築配管作業)	1	1	1	1	1	1	
FK69	配管(プラント配管作業)	1	1	1	1	1	1	
FK70	型枠施工(型枠工事作業)	1	1	1	6	1	1	
FK71	鉄筋施工(鉄筋組立て作業)	1	1	1	7	1	1	
FK72	コンクリート圧送施工(コンクリート圧送工事作業)	1	1	1	1	1	1	
FK73	防水施工(シーリング防水工事作業)	1	1	1	1	1	1	
FK74	内装仕上げ施工(プラスチック系床仕上げ工事作業)	1	1	1	1	1	1	
FK75	内装仕上げ施工(カーペット系床仕上げ工事作業)	1	1	1	1	1	1	
FK76	内装仕上げ施工(鋼製下地工事作業)	1	1	1	1	1	1	

随時2級 計画立案等作業試験問題
公開用問題 有

(令和5年度公開用) 随時実施分 実技・学科試験問題 ※令和5年5月以降に公開予定

等級欄の数字は、公開問題のパターン数を表す

※ご希望のものに○をつけてください。○

記号	職種・作業	実技			学科			申込部数
		基礎級	随時3級	随時2級	基礎級	随時3級	随時2級	
FK77	内装仕上げ施工(ボード仕上げ工事作業)	1	1	1	1	1	1	
FK78	内装仕上げ施工(カーテン工事作業)	1	1	1	6	1	1	
FK79	熱絶縁施工(保温保冷工事作業)	1	1	1	1	1	1	
FK80	サッシ施工(ビル用サッシ施工作業)	1	1	1	1	1	1	
FK81	ウエルポイント施工(ウエルポイント工事作業)	1	1	1	1	1	1	
FK82	表装(壁装作業)	1	1	1	1	1	1	
FK83	塗装(建築塗装作業)	1	1	1	1	1	1	
FK84	塗装(金属塗装作業)	1	1	1	7	1	1	
FK85	塗装(鋼橋塗装作業)	1	1	1	1	1	1	
FK86	塗装(噴霧塗装作業)	1	1	1	7	1	1	
FK87	工業包装(工業包装作業)	1	1	1	6	1	1	
合計								

※1 平成30年度までは、鑄造(銅合金鑄物鑄造作業)として1パターン、鑄造(軽合金鑄物鑄造作業)として1パターンを公開していたもの。

作業統合により、平成31年度以降は鑄造(非鉄金属鑄物鑄造作業)として2パターンの公開用試験問題として提供。

※2 平成30年度までは、製本(書籍製本作業)として1パターン、製本(雑誌製本作業)として1パターン、製本(商業印刷物製本作業)として1パターンを公開していたもの

作業統合により、平成31年度以降は製本(製本作業)として3パターンの公開用試験問題として提供。

金属プレス作業用金型 貸出し要領

滋賀県職業能力開発協会

1. 金型は、基礎級・随時3級・随時2級、金属プレス作業試験実施時に貸出しする。
2. 金型は、1の試験の実施以外の目的に使用してはならない。
3. 貸出し料は無料とする。ただし、車への積み降ろしを含め、金型の運搬については、貸出しを受ける者が行うこと。重量物なので取り扱いに十分な配慮をすること。
4. 金型の貸出しを希望するときは、試験日程調整時に申し出を行い、予約をしたうえで、「借用願」を「技能検定申請書」と同時に滋賀県職業能力開発協会（以下「当協会という。」）へ提出し、「許可書」の交付を受け、この要領に従って使用すること。
5. 金型の受け取り場所は当協会とする。
6. 金型の受け渡しにあたっては、借用者（これから金型を借用しようとする者）は当協会の発行した許可書を提示し、金型を確認すること。
7. 借用者は当協会に返却するまで適正に金型を保管すること。
8. 借用期間中に金型を破損、紛失等した場合は、速やかに当協会へ連絡の上、借用者の責により弁償すること。
9. 返却をする際には、貸出しを受けた状態で返却すること。

課長	合議	担当者

借用願

令和 年 月 日

滋賀県職業能力開発協会 宛

下記のとおり借用を申し込みます。

物品	金属プレス作業用金型一式		
使用目的	基礎級・随時3級・随時2級技能検定 金属プレス加工（金属プレス作業）実技試験用		
試験実施日	令和 年 月 日（ ） 時 分		
借用期間	令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日		
使用場所 (名称及び所在地)			
使用者 (願出者)	住 所 事業所・団体名 代表者氏名 電 話		㊟
連絡先 ※担当者・電話番号等			

【協会使用欄】

引渡日	受取者	返却日	返却者

許 可 書

金型番号

令和 年 月 日

御中

滋賀県職業能力開発協会 ㊟

金属プレス作業用金型一式の借用を許可します。

【物品の貸出し期間】 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日

【金型の引渡・返却場所等】

滋賀県職業能力開発協会 滋賀県大津市南郷五丁目2番14号 TEL 077-533-0850

時間 9:00～11:30・13:00～16:30

技能検定試験報告書兼
技能検定委員手当請求書

令和 年 月 日

(あて先)
滋賀県職業能力開発協会

〒
住 所 _____
T E L _____
検定委員
氏 名 _____ (印)

下記のとおり実施した技能検定試験の結果を報告するとともに、技能検定委員手当を請求します。
記

試験実施結果

試験実施日 及び会場	年 月 日 ()	時 分 時 分	～ まで
監理団体等名称			
技能実習受入企業名			
検定職種(作業名)	職種	作業	
受検項目・人数	実技	名	

技能検定委員手当請求額

4時間以内	@	5,000 円 ×	日	0 円
4時間を超える	@	10,000 円 ×	日	0 円

※ 交通費込

振込口座

金融 機関名	銀行・信用金庫・信用組合・農協										本店・支店 本所・支所・出張所	
預金の種類	1. 普通(総合口座) ○					2. 当座						
口座番号											番号は右づめでご記入ください。	
口座名義	フリガナ											預金通帳に記載されているとおりにご記入ください。 30文字まで登録できます。
	漢字											

(注) 預金通帳をご覧のうえ、正確にご記入ください。なお、貯蓄預金への振込みのご指定はできませんのでご注意ください。